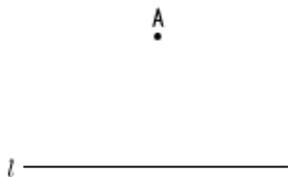


1 お茶の水女子大附属高校 (R5年) ★★★

$\angle A = 30^\circ, AB = AC$ である二等辺三角形ABCで辺BCが直線*l*上にあるものを作図せよ。作図に用いた補助線は消さずに残しておくこと。



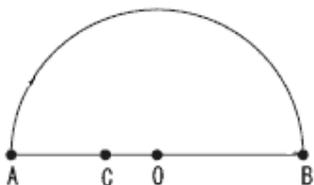
3 埼玉県立高校学校選択 (R4年) ★★★

図の線分AB上に点Cをとるとき、 $AC:AB = 1:\sqrt{2}$ となる点Cをコンパスと定規を{使って作図しなさい。ただし、作図するためにかいた線は、消さないでおきなさい。



2 都立日比谷高校 (R4年) ★★★

点Oは線分ABを直径とする半円の中心である。点Cは線分OA上にあり、弧AB上の点をPとする。 $\angle CPB = 30^\circ$ となる点Pを、定規とコンパスを用いて作図によって求め、点Pの位置を示す文字Pも書け。ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。



4 都立西高校 (R4年) ★★★

線分AB上の点をPとし、線分ABを直径とする半円を、折り返した弧と線分ABが点Pで接するように1回だけ折り、できた折り目を線分QRとしたものである。線分QRを定規とコンパスを用いて作図せよ。ただし、作図に用いた線は消さないでおくこと。

